

(IV-72) 地場産業の趨勢を視座とした地方都市の近代化過程に関する一考察

足利工業大学工学部 正会員 福島二朗
足利工業大学工学部 学生会員 ○高瀬健二

1. はしがき

近世において河川交通(舟運)網の整備により江戸と直結していた諸地域は、一大消費地として膨張した江戸に対する物資の供給地域として独自の産業が発達し、当該地方の流通の中枢的役割を担うことにより、地方都市として確立した。それが近代に至りこれらの諸都市は、近代国家建設を急務とした明治政府によって推進された特定産業の保護・育成を中心とした殖産興業政策の受容により、産業の近代化を基盤として、現今の原型としての都市の近代化が進展したものと推察される。そこで本研究では、栃木県佐野市を事例として、佐野市の近代化過程を検証するとともに、国策の受容と産業の進展、さらに都市の近代化との拘わりについて考察を行った。

2. 明治政府による勸業政策

明治政府の近代化政策は、富国強兵・殖産興業を基軸に進められた。殖産興業政策は、立ち遅れた産業を急速に資本主義的に育成することであり、そのため先進欧米諸国の新技術の導入・移植が行われた。政府は輸出増進・輸入防遏を目的として特定産業に多額の国家資本を投下し、官営模範工場の設立や最新機械の貸与を行うとともに、組織の強化・品質向上を目的とした組合設立、ならびにその強化を促す法令を度々発した。また、「勸業博覧会」や「共進会」の開催により最新機械・新技術の展示を通じて、産業の近代化を推し進めた。

3. 近世における地場産業の発達と輸送網

近世における佐野の主要産業は、織物業・鋳物業・石灰業である。古くから農間余業として行われていた織物業は、文政年間以降、商品として市場に出回るようになった。その後、綿織物の産地としてその生産を伸ばし、幕末には5~6千反が生産されていた。また、鋳物業は中世以来営まれていたが、特に寛永年間から

キーワード：地場産業、近代化過程、地方都市
連絡先：〒326-8558 栃木県足利市大前町 268-1

TEL 0284-62-0605 FAX 0284-64-1061

天保年間までの 219 年間における全国梵鐘鋳造数 1832 個の内、その約 25%にあたる 449 個が佐野で鋳造される等、全国的シェアを有していた。さらに佐野周辺に産出する石灰は、越名・馬門河岸から搬送され、佐野はその集散地として栄えた。

このような産業の発達を促したのは、一大消費地江戸とを結ぶ輸送網の整備である。往時において大量輸送を担ったのは河川舟運であり、佐野は秋山川・渡良瀬川・利根川・江戸川を経由して江戸と結ばれていた。佐野の産物は越名・馬門河岸より積出され、江戸を中心に近隣周辺各地に搬送された。明治初期において越名・馬門河岸は活況を呈するが、それはそのまま佐野およびその周辺地域の産業の発展を示している。このように、佐野は近世を通じて産業を基盤とした地方都市としての土壌が徐々に形成されていたものと推察される。

4. 佐野の近代化過程

(1) 勸業政策の受容と産業の趨勢

(a) 織物業の進展

近代の佐野織物業は、廉価な綿糸の大量輸入と、その後の国内紡績業の進展に伴う国内綿糸の豊富な供給により活況を呈した。表-1 は佐野を主力とする安蘇郡の生産高である。明治 10 年代前半の生産高は 50~60 万反であり、それが明治期後半には 100 万反以上と大幅に増加している。このような背景には、組織の強化・指導のための組合設立を促した国策の受容があげられる。明治 18 年、佐野は足利の織物組合である足利工商会から独立し、佐野物産事務所設立による独自の市場が成立するが、その設立は明治 17 年の「同業組合準則」に準拠したものである。佐野物産事務所の

表-1 佐野織物生産高(単位:反)					
年次	生産高	年次	生産高	年次	生産高
明治10	505,502	32	1,269,951	44	1,692,522
11	551,342	33	682,925	大正1	1,914,844
12	584,111	34	558,198	2	1,752,852
13	697,319	35	906,281	3	1,628,541
14	681,265	36	1,079,290	4	1,787,872
15	524,131	37	1,440,460	5	2,834,514
16	521,582	38	1,491,798	6	2,362,585
27	700,850	39	1,978,295	7	2,658,758
28	707,030	40	1,545,402	8	3,228,385
29	815,960	41	1,251,374	9	3,254,488
30	882,017	42	1,721,625	10	2,956,481
31	936,757	43	1,566,904	11	3,409,346

(佐野市史通史・佐野織物業案内・佐野機業史を基に作成)

